

# 鎌倉市本庁舎整備方針市民対話 協働・拡張ワークショップ

みんなで市役所本庁舎の未来を描こう！

参加者  
募 集

これまでの

50年

+

これからの

50年

## ■日時

10月10日（月・祝）  
9:30～11:30（**A**午前の部）  
13:00～15:00（**B**午後の部）

## ■場所

鎌倉市役所 講堂  
（第3分庁舎）

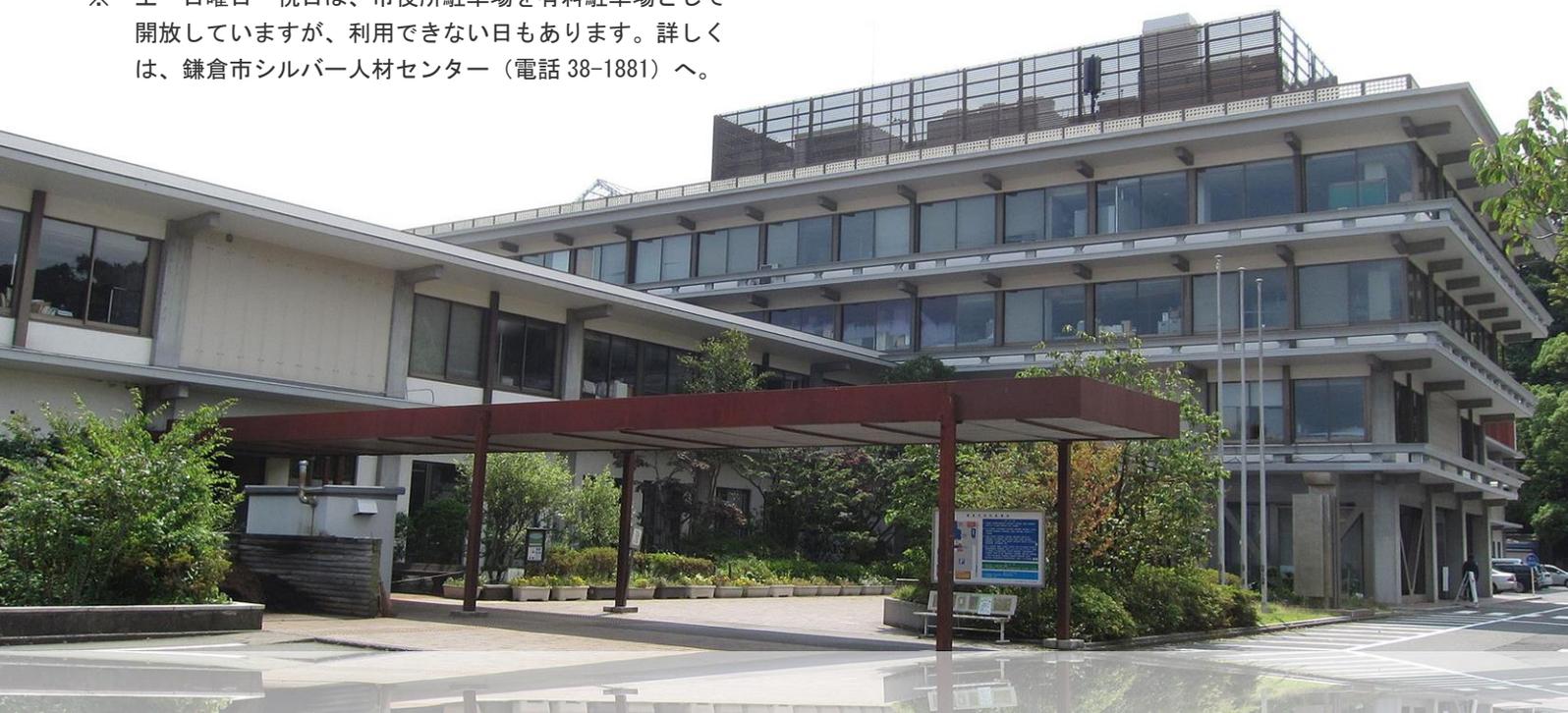
- ・申込方法は裏面をご覧ください
- ・公共交通機関をご利用ください※

本庁舎は現在の位置に移転整備されてから約50年が経ちます。鎌倉市では現在の本庁舎が抱える様々な課題の解説や次の時代を担う本庁舎の整備に向けて、「現所在地建替え」、「現所在地長寿命化」、「その他の用地への移転」などの方策について検討しています。

市民の目線や市民の感覚など、数字では表しにくい想いが入った「本庁舎整備方針」を目指すべく、より多くの市民の皆さんと一緒に本庁舎について考えていくため、「市民対話」参加者を交えた「協働・拡張ワークショップ」を開催いたします。

鎌倉市の本庁舎について考えるワークショップに、ぜひご参加ください。

※ 土・日曜日・祝日は、市役所駐車場を有料駐車場として開放していますが、利用できない日もあります。詳しくは、鎌倉市シルバー人材センター（電話 38-1881）へ。



このワークショップは④午前の部、⑤午後の部の2つの回に分かれており、異なるテーマで開催いたします。

# A

午前の部：

9:30 - 11:30

「未来の本庁舎にあなたが求めるものは何ですか？」

市役所の機能・サービス、防災、景観などに関する様々な材料を提示いたします。この材料を閲覧しながら、市民の皆さんが本庁舎に求めるものについて、参加者同士で対話をいただきます。今だけではなく、10年、20年…50年後の本庁舎に求めることについても、考えていただく予定です。

午後の部：

13:00 - 15:00

# B

「現在の本庁舎の場所にあつたらいいと思うものは何ですか？」

現在の本庁舎がある鎌倉駅西口（御成）の場所について対話をしていただきます。御成の場所性、交通の便、まちづくりなど様々な視点から、市民の皆さんにイメージをしていただきます。たとえば、市役所の機能やサービスで、この場所にあつて欲しいもの、楽しいもの、誇らしいものは何でしょうか？

## 募集要項：

- 対象：市内在住、在勤、在学の16歳以上の人。
- 募集人数：午前・午後の部とも、各回先着30名程度。
- 申込方法：平成28年10月6日（木）までに、電話、FAXかEメールで、ご希望の回（④午前の部・⑤午後の部）、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を、経営企画課公共施設再編推進担当（電話 23-3000（内線 2565）、FAX23-8700（代表）、Eメール [facility@city.kamakura.kanagawa.jp](mailto:facility@city.kamakura.kanagawa.jp)）へご連絡ください。
- 応募者多数の場合、より多くの市民の皆さんのお考えをお聞きする趣旨から、④午前の部か⑤午後の部の両方に参加希望された方には、いずれか一方の回のみへのご参加をお願いすることがあります。
- 本ワークショップで市民の皆さんからいただいたアイデアは、「市民対話」の成果として、鎌倉市本庁舎整備方針策定委員会に届けさせていただきます。
- 「市民対話」参加者＝本市が無作為に抽出した市民と市内の高校・大学に通う市民のうち、参加を希望された人（当日は、各回10名程度が参加予定）。
- なお、申込者の個人情報につきましては、当市役所にて厳重に管理するとともに、このワークショップの実施以外の目的には使用いたしません。